

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 公民 科目 政治・経済

教科：公民 科目：政治・経済 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 AB組

教科担当者：（A組：谷口 修太 （B組：谷口 修太 （組： ） （組： ） （組： ） （組： ）

使用教科書：（『政治・経済』東京書籍 ）

教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】倫理・政治・経済などに関わる現代の諸課題を理解し、諸資料から情報を適切かつ効果的にまとめている。
- 【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について、多面的に考察し、合意形成や社会参画を視野に入れながら議論している。
- 【学びに向かう力、人間性等】国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について、理解する。 ・諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	・現実社会の諸課題の解決に向けて、手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察する。 ・公正に判断する力や合意形成や社会参画を視野に入れながら構想した内容を議論する力を養う。	・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 ・現代社会に生きる人間としての在り方や公共的な空間に生き国民主権を担う公民として自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合う大切さについての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 第1編 現代日本の政治と経済 第1章 現代日本の政治 【知識及び技能】 ・政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 ・現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の日本の政治までの道のりを多面的・多角的に考察し、憲法をどのように運用しているのか、また主権者である自分たちはどのように政治参加をしていけばよいのかを追究する。	・指導事項 第1章 現代の日本の政治 1節 民主政治の基本原理 2節 日本国憲法の基本原則 3節 日本の政治機構 4節 現代政治の特質と課題 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント揭示資料 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・民主政治への道のりと現代の民主政治、法と民主政治、基本的人権の確立と国際化、世界のおもな政治体制について理解することができる。 ・現代日本の政治に関する課題を世界の政治と対比し、選挙の現状や世論形成におけるマスメディアの役割から読み取ることができる。 【思考・判断・表現】 ・より良い民主政治を実現するためにはどのようなことが必要かを考察し、日本国憲法が現在の日本でどのような役割を果たしているのかを考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・具田的な政策を通して、主権者である自分たちはどのように政治参加をしていけばよいのかを追究することができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	B 単元 第1編 現代日本の政治と経済 第2章 現代日本の経済 【知識及び技能】 ・経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさや経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 ・現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現する。 ・市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・経済活動の意義を考えるとともに、市場には限界があるということ、税の必要性を身近な例から追究する。	・指導事項 第2章 現代日本の経済 1節 現代の資本主義経済 2節 現代経済のしくみ 3節 日本経済の発展と現状 4節 福祉社会と日本経済の課題 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント揭示資料 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・経済主体と経済の循環、企業活動と社会的責任、市場経済の機能と限界、国民所得と経済成長、物価と国民生活、金融および財政のしくみと機能について理解することができる。 ・需要曲線と供給曲線から物価の決定を理解し、それが日本の景気とどのような関係にあるのかを理解することができる。 【思考・判断・表現】 ・日本の経済が抱えや社会が抱える諸課題の解決に向けて自分には何ができるかを考察する。 ・企業や市場経済、国民所得などの観点に着目し、現代の経済はどのようなしくみで、どのような課題があるのか考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・経済活動の意義を通して、市場経済の限界を知り、福祉社会とどのような関係にあるのか追究することができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

2 学 期	C単元 第1編 現代日本の政治と経済 第3章 現代日本の諸課題 第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治 【知識及び技能】 ・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，地域社会の自立と政府，多様な働き方・生き方を可能にする社会，産業構造の変化と起業，歳入・歳出両面での財政健全化，食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させてまとめる。 ・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，地域社会の自立と政府，多様な働き方・生き方を可能にする社会，産業構造の変化と起業，歳入・歳出両面での財政健全化，食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察し，表現する。 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現すること 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本の諸課題の解決に向けて，よりよい社会の在り方について合意形成や社会参画に向かう。 ・現代の国際政治に関わる概念や理論を理解できるとともに，国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	・指導事項 第1編 現代日本の政治と経済 第3章 現代日本の諸課題 第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめることができる。 ・国際社会の変遷，国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，軍縮と紛争防止，日本の国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 ・少子高齢社会における社会保障，地域社会の活性化，多様な働き方・生き方の実現，中小企業の意義と課題，日本財政の健全化，持続可能な食料・農業の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現することができる。 ・個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし，合意形成や社会参画に向かおうとすることができる。 ・現代の国際政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとすることができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	D単元 第2編 グローバル化する国際社会 第2章 現代の国際政治 【知識及び技能】 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深める。 ・現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際経済に関わる概念や理論を理解できるとともに，国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	・指導事項 第2編 グローバル化する国際社会 第2章 現代の国際政治 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・貿易の現状と意義，為替レートの変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めることができる。 ・現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代の国際経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとすることができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学 期	E単元 第2編 グローバル化する国際社会 第3章 国際社会の諸課題 【知識及び技能】 ・グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際経済格差の是正と国際協力，イノベーションと成長市場，人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組，持続可能な国際社会づくりなどについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際経済格差の是正と国際協力，イノベーションと成長市場，人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組，持続可能な国際社会づくりなどについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・国際社会の諸課題の解決に向けて，よりよい社会の在り方について合意形成や社会参画に向かう。	・指導事項 第2編 グローバル化する国際社会 第3章 国際社会の諸課題 ・教材 教科書 ワークシート パワーポイント掲示資料 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料について，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・グローバル化にともなう社会変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際的な経済格差の是正，イノベーションの促進と成長市場，民族問題と紛争の解決，持続可能な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国際社会における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし，合意形成や社会参画に向かおうとすることができる。	○	○	○	10
							合計 70